

-
- 【1】講習会「君も物理チャレンジを!! 2023」参加者募集 (再掲)
 - 【2】第12回科学の甲子園全国大会結果について
 - 【3】令和4年度千葉県高等学校課題研究発表会を対面形式で開催
-

【1】講習会「君も物理チャレンジを!! 2023」参加者募集 (再掲)

この講習会は千葉大学先進科学センターが主催で実施するもので、「全国物理コンテスト物理チャレンジ 2023」への参加を、「物理チャレンジ」の過去問などの学習を通して応援します。令和5年度は下記の通り開催することに決まり、参加者の募集をします。

- (1) 開催日 : 令和5年4月29日(土・祝), 4月30日(日) : 千葉市科学館にて
5月4日(木・祝), 5月7日(日) : 千葉大学理学部2号館にて
- (2) 募集期間 : 令和5年3月13日(月) ~ 4月24日(月)
- (3) 募集人数 : 26名 (先着順)

詳細は千葉大学先進科学センターのWEBサイトをご覧ください。

<https://www.cfs.chiba-u.ac.jp/events/challenge/about.html>

また、「全国物理コンテスト物理チャレンジ 2023」に関する詳細は次のWEBサイトをご覧ください。
<http://www.jp-pho.jp>

【2】第12回科学の甲子園全国大会結果について

第12回科学の甲子園全国大会が3月17日~19日に茨城県つくば市で開催されました。千葉県からは千葉県立東葛飾高等学校チームが出場しました。東葛飾高等学校は3回目の全国大会でした。競技ごとの上位入賞は逃してしまいましたが、筆記競技と3種目の実技競技の得点を合計した総合成績で6位という好成績を収めました。

千葉大学(先進科学センター)は、千葉県代表チームに対する「強化トレーニング」を実施しています。

全国大会の概要等については以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://koushien.jst.go.jp/koushien/index.html>

なお、大会成績(結果)は下記URLに掲載されています。

https://koushien.jst.go.jp/koushien/tournament/files/12th_koushien.pdf

【3】令和4年度千葉県高等学校課題研究発表会を対面形式で開催

千葉サイエンススクールネット、および、SSHコンソーシアム千葉による「千葉県高等学校課題研究発表会」が、3月18日(土)千葉工業大学・津田沼キャンパスにて開催されました。この発表会は、課題研究の情報交換と活性化を図るために平成20年度から行われている発表会であり、今年度は4年ぶりに下記の要領で対面形式によって開催されました。(200件以上の多くの研究が一堂に会して行

われました。)

- 期 日 令和5年3月18日(土)
- 会 場 千葉工業大学・津田沼キャンパス6号館
- 主 催 千葉サイエンススクールネット(平成31年度指定SSH千葉県立船橋高等学校)
SSHコンソーシアム千葉(平成31年度科学技術人材育成重点枠(高大接続))
- 共 催 千葉県教育委員会
- 参加校 千葉県のSSH指定校および理数科設置校
千葉県立船橋高校, 千葉県立柏高校, 千葉県立佐倉高校, 千葉県立長生高校
千葉県立木更津高校, 千葉市立千葉高校, 市川高校, 芝浦工大柏高校,
千葉県立成東高校, 千葉県立匝瑳高校, 銚子市立銚子高校, 千葉県立佐原高校
- 日 程 10:10~12:00 口頭発表 分科会(発表時間15分)
(物理10件, 化学13件, 生物13件, 地学6件, 数学8件)
13:00~14:15 ポスター発表A組
14:15~15:30 ポスター発表B組
(物理65件, 化学55件, 生物64件, 地学19件, 数学29件)

(発表会の様子)

対面で発表し合う形は、オンラインでの開催以上に、生徒にとって良いモチベーション向上の機会となりました。生徒は、指導助言の先生と十分に質疑応答を行うことができたので、自らの研究を様々な角度から振り返ることができました。また、課題研究を本格的に始めていない1年生の生徒も参加していましたが、発表会でいろいろな研究の話聞くことで、今後の自身の研究力の向上につながれると感じました。また、大学の先生方も、県内の高校生が行っている課題研究の様子を幅広く知ることができたので、高大連携の観点からも大事な場になったと思います。

交流の点から言っても、貴重な機会となりました。県内の高校生の交流の良い場となりましたし、教員にとっても課題研究を通じて他校の先生や生徒とコミュニケーションをとることができました。

以上のように、今回の発表会は、対面形式の良さを改めて感じた発表会でした。
今後も対面での実施が継続できることを強く願っています。

(千葉県立船橋高等学校 菅野裕司 教諭より寄稿)

【編集後記】

平成29年度から高大連携支援室を支えてきた足立欣一先生が退職され、代わりに秋本行治先生が新しいスタッフに加わりました。足立先生6年間ありがとうございました。

令和5年度最初の「千葉理数教育高大連携ニュース」をお届け致しました。人事異動などでメールアドレスに変更がある方や配信停止を希望される方は、お手数でもご一報下さい。また、後任の方で新たに配信をご希望される方がいらっしゃいましたら、ご紹介いただければ幸いです。連絡は以下のアドレスをお願いいたします。koudairenkei@office.chiba-u.jp (橋)